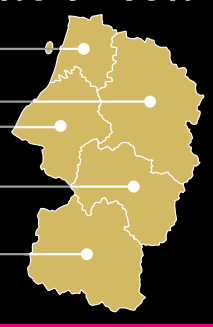
霞城 KAJYO

第20普通科連隊広報紙　発行所/山形県防衛協会

令和5年元旦
新年号
No.722

迎春

隊区担当中隊



謹賀新年

年頭の辞

第20普通科連隊長
1等陸佐　荒木　貴志

新年あけましておめでとうございます。隊員諸官、ご家族の皆様、関係協力団体の皆様及び地域の皆様におかれましては、清らかな新春をお迎えのこととお慶びを申し上げます。

旧年中は、第20普通科連隊に対しまして、様々なご支援・ご厚情を賜り、誠にありがとうございます。おかげさまをもちまして、連隊は教育訓練、隊員育成、ワークライフバランス等の充実を図り、実力を向上させるとともに、防衛警備、災害派遣、部外協力等の任務を確実に完遂し、国民・地域の安心と安全の確保・醸成に寄与することができました。これも、皆様のご支援の賜物であり心から感謝申し上げます。

さて、2022年は国際社会にとって激動の一年でした。ロシアのウクライナ侵攻は国家間の戦争が現実に起こりうることを我々に思い出させました。また、東アジアにおいては、北朝鮮は度重なるミサイル発射により着実に核兵器の完成度を高めています。更に、中国においては独裁的権力の集中が図られ台湾をはじめ周辺地域・海域への脅威は増大しています。これらの国家と国境を接する我が国の安全保障環境は極めて厳しい情勢が続いております。

このような安全保障環境において、連隊は、ジブチにおける海賊対処行動に部隊を差し出し、国際社会の安定に寄与するとともに、引き続き国内における防衛警備、災害派遣等多様な事態等に即応し、確実に任務を完遂して、皆様の期待と信頼に応えられる郷土部隊、「第20普通科連隊」であるべく、連隊一丸となり更に努力していく所存であります。

結びに、ご家族、関係協力団体及び地域の皆様には、どうか変わらぬご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとって幸多き躍進の年になりますことをご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年の御挨拶

山形県知事　吉村　美栄子

明けましておめでとうございます。

陸上自衛隊第20普通科連隊の隊員並びに御家族の皆様には、清々しい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

皆様には、我が国の平和と安全を守るという重要な使命のもと、国土防衛や国際貢献、災害派遣など、我が国や国際社会の平和と安定、人命救助に多大な貢献をされておりますことに深く敬意を表します。

また、昨年は、8月の大雨の際に本県からの要請に応えていただいたほか、県や市町村の防災訓練に積極的に御参加いただくなど、災害対応、防災対策に特段の御協力をいただき、心から感謝申し上げます。

山形県では、県民の生命・財産を守ることを最優先として、引き続き地域防災力の強化を図ってまいりますので、今後とも一層の御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

第20普通科連隊の益々の御発展と隊員並びに御家族の皆様の御健勝と御多幸を心から祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。

令和5年「霞城」新年号 目次

年頭の辞 …… 1
新年のご挨拶 …… 2
幕僚等新年のご挨拶 …… 3
連隊本部編集 …… 4
本部管理中隊編集 …… 5
第1中隊編集 …… 6
第2中隊編集 …… 7
第3中隊編集 …… 8
第4中隊編集 …… 9
重迫撃砲中隊編集 …… 10
新春特集『実は私‥』コーナー …… 11
新春特集 家族投稿コーナー …… 12・13
2022フォトギャラリー …… 14・15
11月・12月行事記事・トピック　16～18
広告 …… 19
カラー特集
写真で振り返る20連隊2022 …… 20

新年のご挨拶

東根市長　土田　正剛

新年明けましておめでとうございます。

第20普通科連隊の皆様には、輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

今、世界の安全保障については、ウクライナ問題や台湾海峡をめぐる問題、そして北朝鮮のミサイル問題など、世界を分断する事態が起きており、非常に高い緊張状態となっております。国民にとっては、日本海などにミサイルを放つ北朝鮮が直接的な影響を与えていますが、それだけでなく、全て日本の安全・安心を脅かしています。

このような中、日々様々な訓練をこなし、実戦さながらの活動を実施している、精強な第20普通科連隊が本市に駐屯されていることは誠に心強く、今後とも、国防をはじめ、国際貢献や災害派遣など、我が国の平和と安全を守る崇高な任務に寄与されますようご期待申し上げます。

年頭にあたり、貴連隊のさらなる飛躍とご健闘を、さらには、隊員並びにご家族の皆様のご健康とご多幸を祈念しまして、新年のご挨拶といたします。

村山市長　志布　隆夫

明けましておめでとうございます。輝かしい新春を健やかにお迎えのこととと心からお喜び申し上げます。また、日頃の訓練をはじめ、我が国の防衛や地域貢献活動など、たゆまぬ努力に対し敬意を表するとともに、感謝を申し上げます。

さて、我が国を取り巻く安全保障環境は、北朝鮮からの度重なるミサイル発射や、サイバー攻撃等の従来の軍事力に限られない多様な手段への対応など、より一層厳しさを増しております。また、国内では大規模な自然災害が頻発しており、人命救助活動等においても自衛隊に寄せる期待は確実に大きくなっております。

このような状況において、国民の安全に対する意識は益々高まっております。「安全安心なまちづくり」のためにも引き続き自治体との連携強化を図るとともに、ご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

年頭にあたり、第二十普通科連隊の益々のご発展と、隊員とご家族の皆様方のご健勝を祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。

山形県防衛協会 会長　矢野　秀弥

新年明けましておめでとうございます。

荒木連隊長をはじめ隊員、ご家族、関係者の皆様にはお健やかなうちに輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が長期化し、一方では依然としてロシアのウクライナ侵攻や周辺諸国の動向により我が国を取り巻く安全保障環境は厳しさを増し、さらに国内においては大規模な自然災害が各地で甚大な被害をもたらすなど、我が国の平和と国民の安全を守る自衛隊に対する期待はますます高まっております。

こうしたなか、隊員の皆様は日々厳しい訓練に精励され、大規模災害発生時には、迅速な災害派遣活動を展開されますとともに、地域貢献活動においても祭り・イベントへの協力など、積極的に実施されております。皆様の献身的なご活躍に対し、衷心より敬意を表し感謝申し上げます。

第20普通科連隊の皆様におかれましては、荒木連隊長統率の下、いかなる任務にも即応できる精強な部隊としてさらに飛躍されますようご期待いたしますとともに、皆様のご健勝と一層のご活躍を心からお祈り申し上げます。

翔山会 会長　小嶋　信一

新年おめでとうございます。

私は、翔山会加藤前会長よりのご指示により、このたび会長を拝命致しました小嶋信一です。私の義兄が陸自自衛官だったこともあり、自衛隊には格別な親しみを持ってきました。これからもより一層自衛隊のお役に立てることを喜びとしております。

さて、近年は世界平和維持の枠組みが崩れ始め、大国がエゴを丸出しにして武力を行使するなど、武力行使の垣根が低くなる傾向が出て来ました。日本国民もようやくこの現状を認識し始め、最近の世論調査では自衛力の強化が過半数を超えるに至っております。

このような状況に鑑み、陸上自衛隊第20普通科連隊の皆様には、日本国民の誇りを背に増々ご精進され、その任務を果たされます様期待し心よりお願い致します。

今年も、隊員の皆様及びご家族の皆様にとって幸多き年であります様お祈り致します。

山形県自衛隊退職者雇用協議会

新年明けましておめでとうございます。

第二十普通科連隊の隊員並びにご家族の皆様におかれましては、新型コロナ感染症に屈することもなく、希望を胸に新春を迎えられたことと心からお慶び申し上げます。

また、第二十普通科連隊の皆様は、山形県民の平和と安全を守るため日夜教育・訓練にご精励されておりますことに対し、心より感謝申し上げます。

今年も荒木連隊長の統率のもと、山形県の防衛・警備並びに災害派遣等県民の負託に応えていただけるものと確信しております。

私ども山形県自衛隊退職者雇用協議会は、自衛隊の勤務を全うされた皆様が、安心して県内産業の興隆に寄与していただけますよう引き続き職場環境の整備に努めて参ります。

年頭にあたり第二十普通科連隊の益々のご発展と隊員皆様のご健勝とご多幸、併せて新型コロナ感染症が一日も早く終息しますことをご祈念申し上げ新年のご挨拶と致します。

公益社団法人隊友会 山形県隊友会 会長　水沼　洋二

明けましておめでとうございます。

第20普通科連隊の隊員並びにご家族の皆様には、輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

第20普通科連隊は、我が国の平和と安全を守るという任務はもとより、山形県の防衛警備や災害派遣等を担任する郷土部隊として、県民の安全安心や地域防災力の向上等に多大の貢献をされております。

昨年は大規模な新庁舎移転を完了し、8月の山形県大雨被害に係る災害派遣活動においては、コロナ禍と高温多湿の中、被災者の方々に優しく声掛けをするなど、被災地域の住民に寄り添い真摯に任務を全うしたことに深く敬意を表する次第であります。

国際情勢・自然災害等厳しさを増す中、第20普通科連隊は「ひとに優しく仕事に厳しく」の荒木連隊長統率方針のもと「任務の完遂」に邁進され、日々訓練に励み、更なる飛躍と国民の期待に応えられることをご期待申し上げます。

第20普通科連隊の益々のご発展と、海外派遣任務参加隊員の無事帰国と、隊員並びにご家族皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ新年のご挨拶と致します。

第20普通科連隊OB会 会長　村山　勝明

連隊の隊員及びご家族の皆様、明けましておめでとうございます。皆様には、すばらしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、全世界を襲ってもう三年になる新型コロナウイルスの影響及びウクライナ情勢等による経済活動の低迷から派生する物価の高騰等の影響が家庭にも及んでおります。また、我が国周辺の安全保障環境も、度重なるミサイル発射を繰り返す国や、覇権主義的な動きを強める国等、軍事活動の活発化傾向が顕著な隣国の存在は予断を許さぬ状況であり、国としても国家安全保障戦略を十年ぶりに改定する等防衛力の抜本的な強化は待ったなしです。

このような中、連隊におかれましては、荒木連隊長を核心として「凡事徹底」「唯一無二」を合言葉に、平素の防衛・警備、災害派遣の態勢を維持しつつ、コロナ禍の各種制約を克服して、教育訓練の質的向上を図ってきたと伺っております。また、昨年夏には新庁舎も完成し、整斉と部隊移動を完了し各種訓練等に邁進されております。特に、部隊の訓練検閲及び各種競技会等の実施による基礎となる部隊の練度向上を着実に図るとともに、方面指揮所訓練センター訓練及び師団戦闘射撃訓練にも積極的に参加する等、精強連隊の実力は健在であります。

本年も、引き続きコロナによる各種制約等は予想されますが、師団の旗本連隊として、郷土を守り、そして我が国の最後の砦としての自覚をもって「着実に、かつ前向きに」日々精進していただきたいと思います。我々、連隊OB会も引き続き応援させていただきます。

年頭にあたり、連隊の益々のご㊗盛と、隊員・ご家族皆様のご多幸・ご健勝を心からご祈念しご挨拶といたします。

幕僚等 新年のご挨拶

一つひとつ着実に

副連隊長
2等陸佐
向田　淳

謹んで新年の祝詞を申し上げます。
昨年は皆様よりひとかたならぬ御支援、御厚情を賜り心より御礼申し上げます。
本年も郷土山形において地に足をつけ連隊に与えられた任務を着実に完遂できるよう強い使命感をもって邁進する所存でありますのでご支援の程お願い致します。

経験と人脈

最先任上級曹長
准陸尉
下山　利広

新年明けましておめでとうございます。
昨年はコロナ禍の中においても皆様からの御支援、御厚情を賜り心より感謝申し上げます。
本年も皆様のますますのご発展を祈念しますとともに、連隊の精強化に貢献できるように精進致しますので引き続き御指導、御協力の程お願い申し上げます。

一年の計は元旦にあり

連隊曹友会長
陸曹長
川口　成樹

新年明けましておめでとうございます。
ここ数年のコロナ禍により曹友会も活動に一部制限がかかっておりますが、皆様のおかげで何とか活動できております。
今年も引き続き事業計画を立てておりますので、会員皆様のご支援よろしくお願いします。

為せば成る

第1科長
3等陸佐
大木　和幸

新年明けましておめでとうございます。
昨年はコロナ禍の終息いまだ見通し難い状況が続きましたが、皆様より格別の御支援並びに御厚情を賜り心より御礼申し上げます。
本年も連隊の任務完遂のため、団結・規律・士気が高い信頼される部隊となるよう職務に精進してまいる所存でありますので、引き続き御指導、御協力のほどよろしくお願い申し上げます。

至誠通天

第2科長
1等陸尉
羽根　優介

新年明けましておめでとうございます。
コロナ禍が永続する中、昨年度におきましても皆様より格別のご支援、ご厚情を賜り、心より感謝申し上げます。
本年につきましても、連隊の任務完遂に貢献すべく、第2科一丸となり職務に邁進する所存でありますので、引き続きご理解、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

面白き事もなき世を面白く すみなすものは心なりけり

第3科長
2等陸佐
佐々木　力

新年明けましておめでとうございます。
昨年は皆様より格別の御支援、御厚情を賜り心より御礼申し上げます。
本年も作戦幕僚として連隊の精強化のため精進致しますので、引き続きご指導、御協力をお願い申し上げます。

なんとかなる

第4科長
1等陸尉
竹内　仁

新年明けましておめでとうございます。
昨年はコロナ禍の中においても皆様より御支援、御厚情を賜り心より感謝申し上げます。
本年も連隊の隊務運営に貢献できるよう職務に邁進する所存ですので、引き続き皆様からの御理解、御協力をよろしくお願い申し上げます。

20iRHQ

連隊本部

第1科 新戦力

1曹　原　崇

明けましておめでとうございます。昨年の新年号で紹介されなかったので、今年の新年号での紹介を自らお願いいしました。令和3年8月の定期異動により、重迫中隊から庶務陸曹に上番しました。1科室に移動を決めた切っ掛けは、令和3年7月師団レンジャー助教として参加し、帰還式終了後に、中隊長から「8月1科室庶務陸曹どうですか?」と言われたことでした。私は連隊本部を希望していませんでしたので、お誘いが不思議でした。1日だけ沢山悩み、庶務陸曹として上番することを決めました。上番当初は、慣れない業務とデスクワークで苦労しましたが、皆様の温かいご指導で、軌道に乗せる事が出来ました。1科では駐屯地及び部隊での特別勤務調整や行事全般の補佐をしています。時々、自分の力不足を感じる時もありますが、1科室で、自分が出来ることを精一杯出せるように、これからも頑張っていきたいと思います。最後に、家族のことを紹介させて頂きますが、息子も自衛官になり、岩手駐屯地で勤務しております。息子の見本となる自衛官となれる様に、日々頑張っていきたいと思います。

写真右　第9後方支援連隊で勤務する長男　原　昇平　3曹

2曹　加納　敏史

新年明けましておめでとうございます。

令和4年8月、第1中隊から本部管理中隊へ部内異動しました。職務は1科人事陸曹として勤務しており、主に給養陸曹関係、隊員自主募集、会計業務関連、個人情報等の業務を行っています。初めての連隊本部勤務で不安がいっぱいでしたが、連隊本部の各科の雰囲気も良く丁寧なご指導のおかげで充実した勤務環境で業務をさせていただいております。

今後は各中隊、連隊の為に尽力していきたいと思いますのでご協力のほどよろしくお願いいたします。

第2科 隊員紹介 新年の抱負

3曹　阿部　康平

令和4年3月、第4中隊から連隊本部第2科に部内異動しました。情報陸曹として情報資料収集の受付、文書業務、大教官「加藤2曹」の下、ドローン教育などの業務に携わっております。

上番して約7か月、まだまだ地に足がついていない感じが否めず、多々不安な部分がありますが、第2科長をはじめ、上司、同僚にサポートしていただき、まだ微力ではありますが、軌道にやっと乗れてきたのかなと思う今日この頃であります。

そんな私は今年、ちゃっかり年男であります。昨年以上に公私共々、実りある充実した年になる様、一日一日を大切に、感謝の気持ちを持って過ごしていきたいと思います。誠心誠意勤務に取り組み、連隊のために努力し、尽力し貢献・寄与していけるよう努めて参りたいと思いますので、引き続き、皆様のご指導、ご協力を宜しくお願い致します。

そして、阿部康平の面倒も・・・

2尉　桂川　駿

昨年は趣味を開拓したことにより、支出の多い年であった。今年は反省し、開源節流を心掛ける所存である。

2曹　大澤　裕仁

世界は今、先行き不透明であるように見えますが、連隊については先を見通せるように情報処理に関してDo my best!

1曹　菊地　政和

日、週、月、メリハリのある業務と生活先制、認識共有、(とりあえず投げる)、役割分担(人頼み)、柔軟な対応(行き当たりばったり)、最終的に安全管理

2曹　山崎　裕

今年で2科勤務3年目に突入します。まだまだペーペーなので、初心を忘れず健康第一!?をモットーに邁進します。

2曹　加藤　達也

連隊本部班に少しでもご興味のある皆様!第2科の勤務に関しては、代休取得及び年次休暇切り捨て無し!とてもホワイトな勤務環境です!我々2科一同はいつでも新戦力をお待ちしております!是非!!

3曹　村山　祐樹

今年は、2月に第2子誕生予定であり、より一層長く、細々と働ける様に健康管理に留意して過ごしていきたいと思います。私の相棒の拡大プリンターは、来年度稼働予定です。その際はどしどしお問い合わせ下さい。

第3科 NEW FACE

運用訓練幹部B

2尉　富永　健太

新年明けましておめでとうございます。

昨年3月の定期異動により第20普通科連隊勤務を命ぜられ、8月から第3科運用訓練幹部Bに上番し、防衛・警備を担当しています。私にとって初めての異動であり実動がある防衛・警備業務に携わるのも初めてで不安の連続でしたが、連隊及び3科の雰囲気の良さに心を救われ、楽しく勤務ができています。

運用訓練幹部Bに上番して3日目に大雨による災害派遣が発生した際には、何もわからず困っている私に対して、当面のやるべき事と将来に向け準備すべき事を連隊本部の方々が指導、助言して下さり、感謝をしています。

令和5年度は、連隊長要望事項である「凡事徹底」「唯一無二」を具現実行し、連隊の隊務運営、防衛・警備任務を完遂するために「ひとに優しく、仕事に厳しく」を心掛け、業務に邁進していきますので、これからもよろしくお願い致します。

先任陸曹　曹長　菊地　良一

新年明けましておめでとうございます。

第3科を紹介します。皆さんの3科のイメージ「3科勤務→業務多忙→帰宅遅延→疲労困憊」と思っているのではないでしょうか?実際、3科始まって以来の未熟者な私でも生き延びていられるのは、3科の方々と連隊本部及び本部管理中隊の方々のご協力のお陰です。

特に第3科長の佐々木2佐のパワーは連隊本部一、何でもDIYで作ってしまい、膨大な量の業務もスマートにこなし、しかもイケメン。更には、部下のミスを全て受け入れ対応してくれる大きな器と男気、優しさを兼ね備えた「最強の武将」なのです。この人のためなら「頑張れる」と思える上司のもとで働けることが幸せであります。3科勤務に偏見をお持ちの皆様、安心してください。科長と仲間たちと常にオモロイ事をしようとしている「ホワイト企業」です。隊員達よ!3科は諸君らの力を欲しているのだ!ジーク!・ジオン!

運用訓練陸曹　1曹　五十嵐　武

令和4年8月より、重迫撃砲中隊から連隊本部第3科へ異動となりました。主とし経費を担当します。上番して約5か月となりましたが一日一日充実した日々を過ごすことができ、時間が過ぎるのがとても速く感じられます。

上番しての目標は「各中隊、連隊の要望に少しでも多く応えること」です。訓練等に必要な資材等については予算のある限り応えたいと考えていますのでよろしくお願いします。逐次、連隊の「欲しいものリスト」「カート」の追加受付中です。

今後も連隊の力になれるよう頑張りますのでよろしくお願いします。

第4科 上番のご挨拶

経費総括担当陸曹に上番して

2曹　嶋田　正人

令和4年8月に定期異動で20連隊第4科勤務を命ぜられ経費総括担当陸曹に上番しました。今までの勤務において経費という任務は一度も経験が無く、不安で一杯ですが4科長をはじめ4科勤務者の方々が支えてくださり、非常に助けて頂いております。

4科先任(経費前任者)から穏やかに正確・確実に日々業務を教わり、現在勤務しておりますが経費業務の難しさに右往左往しています。これからは冷静沈着に業務を実施し充実した日々を過ごせるように頑張る所存です。

庶務陸曹に上番して

2曹　田村　健

令和4年8月から第4科で庶務陸曹として勤務しています。前勤務地までは、主に81㎜迫撃砲小隊で前進観測陸曹として勤務していました。なので初めて経験する業務内容が多く、周囲の方々に助けていただき、本当に感謝しています。いち早く20連隊の戦力になれるようにがんばりますので、ご指導、ご協力よろしくお願いします。

本部管理中隊

中隊編集委員
1曹　佐藤　信一
3曹　山崎　将央

獅子奮迅

新年のご挨拶

本部管理中隊長
3等陸佐　深瀬　紀明

新年あけましておめでとうございます。中隊の隊員諸官、ご家族の皆様並びに関係者各位におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中に賜りましたご支援、ご厚情に対し、深く感謝致しますとともに、中隊を代表して心より御礼申し上げます。

昨年3月、本部管理中隊長を拝命し、統率方針に「一連托生」、要望事項に「一歩前進」を掲げ、連隊の任務完遂に寄与できるよう中隊一丸となり、各種訓練等に励んでまいりました。この間、中隊においては、6月に新庁舎への移転を完了するとともに、各小隊訓練検閲及び師団訓練検閲への参加等着実にその練度を向上させることができました。また、一昨年に引き続き新型コロナウイルス感染防止に努めながらの訓練ではありましたが、無事に任務を完遂することができました。これも偏に隊員を支えて頂いたご家族の皆様のご理解・ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

本年も隊員一人一人が使命を自覚し、各種任務を完遂することができるよう、更なる練度向上を図っていく所存でありますので、引き続き変わらぬご理解とご協力をよろしくお願い致します。

結びに本年が、隊員諸官、ご家族の皆様並びに関係各位にとって素晴らしい年となることを祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

年頭にあたり

先任上級曹長　陸曹長　梅村　昌和

新年明けましておめでとうございます。皆様健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は3月に第29代中隊長深瀬3佐を迎え、中隊長要望事項である「一歩前進」を実践すべく全隊員一丸となり任務に邁進し、各種訓練、各種競技会等で多大な成果を得ることができました。また9月には「服務無事故日数500日」を達成しました。これらの成果は、隊員一人ひとりの努力と自覚の賜物と思い、感謝しています。

さて、今年の干支「癸卯」の年は、これまでの成長や飛躍のために準備し育んできたことが実り、芽吹き始める年と言われています。中隊においても、これまで一歩ずつ積み重ねてきた成果が更に実るような年になるよう、先任上級曹長として微力ではありますが、なお一層尽力いたしますので、引き続きご協力よろしくお願いします。

また、私個人としては、自衛隊生活34年目を迎える事になりますが、定年まで枯れる事無く、もう一花咲かせる思いでありますので、今年も温かいご指導よろしくお願い申し上げます。

今年の年男・年女！

年男の抱負

3曹　加藤　釈彦

新年明けましておめでとうございます。

昨年7月に3等陸曹に昇任しました。今年の目標は「努力」です。この目標を掲げるにあたり大切にしている言葉があります。それは「努力の報酬は成功ではなく成長である」という言葉です。私はこれまで、失敗を恐れて萎縮するのでしまっていたことが多々ありました。今年一年は、失敗を恐れず様々なことに挑戦して成長に繋げていき、初級陸曹として、無線陸曹として知識及び技能の向上に努めていきたいと思います。

自分自身まだまだ中隊の戦力としては力不足ではありますが、努力を怠らず日々成長できるように頑張っていきます。

訓練風景

通信小隊訓練検閲

情報小隊訓練検閲

対戦車小隊訓練検閲

ご出産おめでとう

長男 彪翔（ひゅうが）くん
令和4年4月16日生
士長　五十嵐哉瑠

長男 心太郎（しんたろう）くん
令和4年8月14日生
3曹　大場銀次郎

長男 航嘉（こうが）くん
令和4年8月22日生
3曹　馬渕　義人

二男 悠飛（はるひ）くん
令和4年4月3日生
3曹　佐藤　諒

長女 瑠花（るか）ちゃん
令和4年7月7日生
2曹　皆川　生

ご結婚おめでとう

3曹　結城　駿太
果穂（かほ）夫妻
令和4年2月23日入籍

3曹　生田　凌
志穂（しほ）夫妻
令和3年12月22日入籍

3曹　渡部　拓斗
宥伽（ゆか）夫妻
令和4年2月22日入籍

第1中隊

中隊編集委員
3曹　武田　一真
3曹　大場　俊輝

新年のご挨拶

第1中隊長
3等陸佐　後藤　剛

新年明けましておめでとうございます。

中隊員及びご家族の皆様並びに関係者各位におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、旧年中に賜りましたご支援とご厚情に対し、深く感謝致しますとともに中隊を代表して心より御礼申し上げます。

昨年3月に第1中隊長を拝命して以来、私の統率方針を「和」と定め、要望事項に「一歩前へ」を掲げ、風通しの良い職場の気風の下、各々が日々成長し続けることを目標に隊務を運営してまいりました。

昨年は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う行動制限、地震や豪雨災害の頻発等、組織の真価が問われる一年ではありましたが、おかげさまで中隊は常に即応態勢を維持しつつ、4月の駐屯地記念式典を皮切りに、各種制約下においても中隊一丸となって直向きに任務にまい進して結果を残し続けたことで、11月の中隊検閲等に至る各種業務を成功裏に修めることができました。

この成果は、隊員各々の自覚ある行動と日々の練成、そしてご家族、関係者の皆様方の任務に対するご理解と温かいご支援の賜物であり、深く感謝申し上げます。

今年も、我々に与えられた「使命」を果たし得る組織・隊員を目指し、日々精進する所存でありますので、引き続きご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに、本年が中隊員、ご家族の皆様並びに関係者各位にとって、素晴らしい一年となることを祈念申し上げて新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

第1中隊　先任上級曹長
陸曹長　星川　智志

新年あけましておめでとうございます。

新年を迎え慎んで連隊・中隊の皆様並びにご家族皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

中隊においては昨年3月第31代後藤中隊長を迎え隊員一同、気持ちを新たに各種訓練に励んでいるところであります。

私も先任上級曹長に上番して1年が経ちますが、中隊長要望事項「一歩前へ」を具現すべく取り組んでおりますが、指揮官の企図の徹底、隊員の身上把握等その職務の重要性と責任の重さを再認識しております。

新しい年を迎えるにあたり隊員一人一人が各種任務を完遂できるよう芯をもって日々「一歩前へ」前進できるよう精進してまいります。

本年もよろしくお願い致します。

★年男★俺を見ろ。俺を聞け。俺を追え。

3曹　齋藤　武也
凡事徹底

2曹　菅井　奈緒
補給の鬼

3佐　後藤　剛
一歩前へ

2曹　細谷　和昭
車両の鬼

1曹　佐藤　直樹
駆け抜けます、青春

士長　八鍬　悠太
目指します！陸曹

3曹　新山　智也
初級陸曹として精進します

3曹　工藤　柊太
勢い

3曹　武田　迅
飛び跳ねます、青春

3曹　井上　晋一郎
山形の冬に慣れてきました

俺たちに続け！

幸せを掴んだ男たち!!

士長
佐々木　颯太
愛莉(あいり)夫妻

愛を育みます

太好き♡

3曹
工藤　柊太
綾香(あやか)夫妻

空気神社に誓ったこの愛

3曹
佐藤　俊喜
ひなの夫妻

ずっと一緒♡

3曹
田仲　優斗
結(ゆい)夫妻

3曹
斎藤　大貴
千波(ちなみ)夫妻

永遠の愛を誓います

将来は自衛隊!?

うちのめんご!!

3曹
角川　勇治
陽悠(ひゆう)君

3曹
海藤　寛和
陸(りく)君

3曹
井上　晋一郎
豪絆(ごうき)君

3曹
土田　康平
珠苑(しゅのん)ちゃん

3曹
佐藤　賢人
向葵(むぎ)ちゃん

2曹
川邊　啓太
絢仁(あやと)君

3曹
奥山　拓哉
桜結(みゆ)ちゃん

第二中隊

中隊編集委員
3曹　田中　智章
3曹　鈴木　康平

新年の御挨拶

第2中隊長　1等陸尉　天間　直哉

新年明けましておめでとうございます。

中隊の隊員諸官、ご家族の皆様並びに関係各位の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、新年の幕開けを皆様と迎えられますことに深く感謝いたしますとともに、旧年中に賜りましたご支援及びご厚情に対し中隊を代表して心より御礼申し上げます。

今年は、各種イベント等における観客上限数の緩和や行動制限のない休暇など徐々にコロナ禍からの回復の兆しが見え始めた年でした。ここ神町駐屯地でも4月に第6師団創隊六十周年・神町駐屯地創立六十六周年記念行事を挙行し、自衛隊の威容を顕示するとともに地域住民の更なる理解及び信頼を醸成できたものと思料します。また、各自治体で行われた防災訓練や各種イベントを積極的に支援し自治体との連携を強化してきました。今後も日常への復帰を祈念し継続していく所存です。

今年度の連隊は海外派遣任務を控えており、任務を達成するべく段階的な教育と訓練を実施し準備を推進してきました。年明けには派遣地域へ出国予定であり隊員及びその御家族には有意義で健やかな年末年始休暇を過ごしていただきたいと思います。

中隊の近況としては、基盤強化を目的に小隊検閲を実施して小隊長以下の練度向上を図るとともに、中隊の射撃能力の水準を高めるべく射撃訓練を推進し個人の戦技能力の向上に努めました。年明けには冬季検閲が控えており、これまでの練成の成果を紡ぎ積雪地部隊としての真価を発揮できる有意義な機会として誠心誠意をもって臨みたいと考えます。

今年はコロナ禍から日常に復帰しつつあることから隊員も多忙感をもって訓練に臨んでいたと思います。隊員が怪我や大病を患うことなく私の統率方針である「応」を具現化するべく、隊務を遂行できたのは、中隊の隊員諸官の日々の練成の成果と、それを支えるご家族の皆様のご理解とご協力の賜物であると深く感謝いたします。

結びに、隊員諸官、ご家族の皆様並びに関係各位の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げまして新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

先任上級曹長
准陸尉　後藤　信幸

新年あけましておめでとうございます。

新年を迎え謹んで連隊・中隊の皆様並びにご家族皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

先任上級曹長上番間、連隊・中隊の皆様からのご支援、ご協力を頂き勤務させていただいていることにあらためて感謝申し上げます。昨年は新庁舎移転をはじめ、各種任務等を完遂してまいりました。今年は2月に予定される冬季中隊訓練検閲に向け更なる練度向上を図り中隊一丸となり任務達成に邁進する所存です。

本年も中隊長を核心とし、与えられた任務を完遂できるよう日々精進していくとともに、先任上級曹長として責任感と実行力をもって日々勤務に邁進していきたいと思います。本年もよろしくお願い申し上げます。

中隊　年男年女　推して参る

3曹
山科　栄幸

3曹
蒲生　隼斗

3曹
梅澤　良宏

1曹
村上　純一

3曹
渡邉　雷也

3曹
青木　悠作

士長
飯野　憧吾

結婚おめでとう

3曹　佐藤　圭太

3曹　蒲生　隼斗

3曹　大村　翔

出産おめでとう

3曹　高橋　秀明
愛來（めぐり）ちゃん

3曹 谷田川拓人
栞那（かんな）ちゃん

3曹　赤平　翔太
彗（すい）くん

3曹　古川　華春
詠多（うた）ちゃん

3曹　志鎌　嘉徳
依采（いと）ちゃん

2中隊訓練風景

整備野営

2pt小隊検閲

警察共同訓練

NEW FACE!!

1士
狩野　輝隻

1士
森谷　陽斗

1士
高橋　陽斗

1士
石川　悠太

1士
甲州　大地

1士
大石　優翔

1士
藤崎　創太

1士
田宮　守

1士
浅野　和奏

1士
八重樫　和磨

1士
佐藤　実莉

新進気鋭

第三中隊

中隊編集委員
3曹　大沼　幸一
3曹　布施　　守

新年のご挨拶

第3中隊長
3等陸佐　丸山　真弥

新年明けましておめでとうございます。第3中隊の隊員諸官、ご家族及び関係者の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中に賜りましたご支援、ご厚情に対し、中隊を代表して心より御礼申し上げます。

昨年は、「実行・継続」を要望事項として、あらゆる任務に対する即応態勢を維持するとともに、着実に教育訓練に取り組み、練度の向上を図ってまいりました。この間、5月には師団銃操作指導者集合訓練を担任・実施するとともに、7月には酷暑に耐えて今年度最大の目標の一つである中隊訓練検閲を受閲しました。加えて、9月には一昨年に引き続き女性隊員1名を新戦力として迎えました。昨年も長引くコロナ禍の中での隊務運営となりましたが、感染・感染拡大防止策の徹底及び日頃から鍛えた心身と部隊の団結により、連隊の任務達成に貢献するとともに、無事に任務を完遂することができました。これも偏に隊員を支えて頂いたご家族の皆様のご理解・ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

本年も、引き続きあらゆる任務に即応・完遂する中隊として更なる練度向上を図るとともに、隊員諸官の健康の維持・増進、働き方改革、女性隊員の活躍推進にも力を入れて取り組み、着実に隊務を運営してまいります。本年の干支「卯」に因み、更なる高みを目指して飛躍できますよう皆様の変わらぬご理解とご協力をいただけますと幸甚です。

結びに、本年も隊員諸官、ご家族及び関係者の皆様にとって素晴らしい年になることを祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

第３中隊　先任上級曹長
陸曹長　今野　博一

新年明けましておめでとうございます。

中隊の皆様、ご家族の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。11月より先任上級曹長に上番しました。毎日忙しくても充実した勤務ができているのも中隊の皆さんの協力、支えがあってのことと心から感謝しております。中隊長丸山３佐の要望事項の「実行・継続」をモットーに、中隊一丸となり、与えられた任務を達成できるよう微力ではありますが、先任上級曹長として、全力で取り組み、職務を全うできる様努力していきたいと思います。

来たれ！我等が卯年イ～！

THE★3中★FACE

冬季戦技

士長 小島　清雅

連隊の皆様、明けましておめでとうございます。現在バイアスロンで冬季戦技競技課程に入校中の小島清雅です。昨年は第 34 回サマーバイアスロン日本選手権大会スプリントで優勝することができました。優勝できたのも神町から応援してくれている中隊の皆様はじめ私に携わってくれた全ての皆様のおかげです！ありがとうございます。

私の次なる目標はＩＢＵワールドカップの出場権を獲得し世界選手権への出場が目標です。この目標が達成できるよう精進してまいります。応援よろしくお願い致します！

退官者

准尉 永岡　義也

明けましておめでとうございます。５日前に退官したばかりの新米 OB です。在隊間は皆様からご支援、ご協力をいただき感謝申し上げます。

また、来年予定されている連隊訓練検閲についても中隊長を核心として健康管理に留意され任務完遂されることを心からお祈り申し上げます。

今年の抱負

3曹 冨澤　拓成

連隊の皆さん明けましておめでとうございます。

第３中隊の冨澤３曹です。私は初級陸曹として様々なことに多くチャレンジしたいと思っています。また、その経験を活かし後輩隊員の育成に努め、部隊に貢献していきたいと思います。

今年の抱負

3曹 堀越　一史

連隊の皆様あけましておめでとうございます。第３中隊の堀越３曹です。私は今回、連隊長ドライバーとして勤務させていただく事になりました。抱負としましては連隊長を安全に目的地に送迎すると共に、無事故走行２万ｋｍを目指し連隊の円滑な隊務運営に貢献できるように尽力していきたいと思います。

祝！ご結婚おめでとう　３中隊　一同

3曹 江村　優志

3曹 佐藤　大亮

士長 柏田　琉衣

ご出産おめでとう！

第四中隊

中隊編集委員
正３曹　武田　塁
副３曹　木村　雄大

新年のご挨拶

第４中隊長
１等陸尉　大東　侑史

新年明けましておめでとうございます。

中隊の隊員諸官、ご家族及び関係各位の皆様におかれましては、幸多き新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、旧年中に賜りましたご支援、ご厚情に中隊を代表して心より御礼申し上げます。

瞬く間に中隊長として2度目の新年を迎えることとなり、時間の短さを感じるとともに、今年1年も大過なく過ごすことができたのは中隊の隊員一同の努力の賜物であるため、その労を労うとともに、改めて感謝を申し上げます。

昨年も引き続きのコロナ対策に苦心しつつ、第4中隊の検閲をはじめとした各種訓練に邁進してまいりました。さらには福島県沖地震や山形県内の豪雨災害等、甚大な災害も発生したため、その対処にも従事した年でありました。隊員家族の皆様に大きな被害が無かったのは幸いです。隊員につきましてはいついかなる任務にも対応するため、引き続き即応態勢を堅持していかなければなりません。このことに対して、ご家族の皆様には再度ご理解・ご協力をいただきたいと存じます。また、今後も皆様を確実にお守りできるよう、各種訓練に励み、精強な部隊をつくり上げていくことを本年の抱負にしたいと思います。

結びに、隊員はじめご家族並びに関係各位の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げまして新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

先任上級曹長
陸曹長　鈴木　利治

新年明けましておめでとうございます。

昨年の７月に先任上級曹長に上番し１年６か月が過ぎようとしています。この間、中隊長並びに隊員等に支えていただき服務事故等も無く過ごすことができました。また、新型コロナウイルスにより罹患する隊員もいましたが、重症患者等発生することが無かったのは、隊員及びご家族のご協力があったからこそだと感謝しています。

さて、今年は昨年に引き続き新型コロナウイルス感染拡大の中、大東中隊長を核心として各種訓練や任務に邁進してまいりました。

令和４年度は、４月中旬には王城寺原演習場において第２小隊訓練検閲、６月中旬には大高根演習場での第１・第３小隊の訓練検閲、７月初旬に北富士演習場における第６師団訓練検閲支援、９月下旬には王城寺原演習場における中隊検閲に参加し、全隊員が一丸となり自分の職責を理解し中隊の任務完遂に大きく貢献しました。

新しい年を迎えるにあたり、まだ新型コロナウイルスの終息は見えない状況ではありますが各種訓練支援等、中隊一丸となり邁進し隊員が何でも相談のできる良い雰囲気をつくり、服務・訓練事故等がないような中隊を目指し、先任上級曹長としてさらに精進を重ね職務の完遂に努めたいと思います。

格闘指導官に向けて

第４中隊第３小隊　３等陸曹　本間　智也

新年明けましておめでとうございます。

今年の抱負は２つあります。まず１つ目は、格闘部隊指導官になることです。昨年の８月から特級練成に参加させていただき、教官・助教のご指導のおかげで無事に特級を取得することができました。次は、格闘指導官になれるよう日々努力し、中隊の戦力になれるよう精進していきます。

２つ目は、水陸両用隊員の後輩育成をしていくことです。中隊に新しい風を吹かせ、より強い中隊にしていけるように頑張ります。

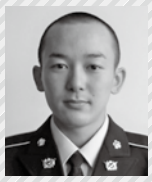
NEW FACE

１士
菊池颯太郎

１士
星川　翔大

１士
安食龍之介

１士
鈴木　義道


１士
山田　空

１士
加藤　遵

１士
井上　祐人

１士
橋本　愛叶

１士
川井　将吾

１士
鈴木　涼斗

１士
佐藤　大夢

１士
鈴木　音彩

４中隊訓練検閲

年男の抱負

第４中隊迫撃砲小隊　３等陸曹　佐藤　圭一

新年明けましておめでとうございます。４中隊迫撃砲小隊佐藤３曹です。私は令和４年７月１日に３等陸曹に昇任しました。

私が陸曹になり頑張りたいことは２つあります。１つ目は、後輩隊員の育成です。初級陸曹として後輩にアドバイスや確実に物事を実践してもらえるように後輩の指導に力を入れていきます。２つ目は、スキー特級に合格することです。後々はスキー指導官になれるようにしっかりと錬成していきます。

皆様今年もよろしくお願いします。

１曹
今野　修

３曹
関根　卓志

３曹
後藤　智宏

３曹
長岡　瑞樹

３曹
佐藤　春生

３曹
鈴木　健

曹候
鈴木　優太

曹候
海老名　英騎

陸士長
上野原　大夢

４中めばえ

２曹　荒澤　宏和
長女　和澄ちゃん

３曹　横澤　紘太
長男　昂くん

３曹　鈴木　洋平
長女　あかりちゃん

３曹　笹木　淑貴
次女　梛羽ちゃん

３曹　佐藤　圭一
次女　虹衣ちゃん

３曹　渡邉　聖人
長男　彪雅くん

３曹　安部　文弥
長女　瑠愛ちゃん

３曹　佐藤　廉大
長男　蒼凪くん

３曹　須藤　順平
長男　陸くん

新婚さんいらっしゃ～い

３曹　佐藤　良樹
聖佳さん

３曹　鈴木　健
雪乃さん

３曹　木村　雄大
美聖さん

陸士長　菅原　佑太
奈央さん

陸士長　小松　歩夢
梨子さん

重迫撃砲中隊

中隊編集委員
2曹　高橋　陽二
3曹　大塚　翔太
3曹　西村　亮馬

新年のご挨拶

重迫撃砲中隊長
1等陸尉　佐藤　俊輔

新年明けましておめでとうございます。中隊の隊員諸官をはじめ、ご家族の皆様並びに関係各位の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、旧年中に賜りましたご支援、ご厚情に対し中隊を代表して心から御礼申し上げます。

さて、世界に目を向けますと毎日のように報道等されているロシアによるウクライナ侵攻、中国の東シナ海における力による一方的な現状変更やその試み、北朝鮮のエスカレートする弾道ミサイル等の発射など、国家間の侵略的競争が顕在化しています

このようななか、私たち自衛官が防衛力の骨幹として日々訓練できるのも、その隊員を日々支えてくれているご家族皆様の自衛隊への理解・ご協力があってのものと実感しております。

また、昨年も新型コロナウイルスが猛威を振るう中、無事隊務を遂行することができましたのも、隊員一人一人の感染対策はもちろん、ご家族皆様のご協力の賜物とこの場をお借りして深く感謝申し上げます。

本年も重迫撃砲中隊らしく隊員一人一人が更に成長し、私自身も指揮官としての統率及びリーダーシップを発揮して隊員を善導していく所存ですので、変わらぬご支援、ご協力を賜りたいと存じます。

結びに本年が隊員諸官、ご家族の皆様並びに関係各位の皆様にとって素晴らしい年になることをご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

先任上級曹長
陸曹長　日向　高宏

新年あけましておめでとうございます。

昨年中はコロナウイルスの影響の中、皆様より沢山のご支援ご協力を賜り有難く厚く御礼申し上げます。

さて、昨年の8月から先任上級曹長に上番し早いもので5カ月が経ちましたが皆様の支えがあり、充実した勤務をさせていただいております。新年においても、厳しい情勢が続きますが中隊長を核心とし、力を合わせて信頼にお応えできるよう努めてまいります。本年もよろしくお願い申し上げます。

初級陸曹として

三等陸曹　清水　鈴音

昨年1月1日付で3等陸曹に昇任しました。まだまだ至らない点、未熟な点ばかりですが、1日でも早く中隊の戦力となれるよう日々努力していきます。また、銃剣道訓練隊の一員として日々の訓練を通し、更なる戦技能力の向上に努め自衛隊生活を豊かにしていきたいです。

中隊と訓練隊の両立を目指して頑張ります！

いざ！行かん！フラッグ隊員！

一等陸士　福本　さくら

第三十三期東北方面フラッグ隊として大きな団結力や信頼関係を学び、築き上げてきました。

初心者からのスタートでしたが仲間との協力もあり最後のステージでは成功することが出来ました。中隊でもフラッグ隊で学ばせて頂いたことを生かして全力で頑張っていきます。

2023も 年男 戦う 年女

2尉村岡伴樹　1曹菅野拓実
3曹佐竹幸司　3曹榎本公一　3曹高島拓弥

3曹伊藤瑞希　士長大場月葵
士長鈴木海翔　士長青柳辰 士長五十嵐樹

結婚・出産おめでとう♪

3曹　上田　蒼人
士長　上田　せいら
晄生(こう)くん

3曹　西村　亮馬
秋輝(しゅうき)くん

3曹　武田　翔
櫂利(かいり)くん

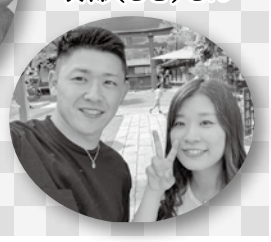
3曹　吉田　周平
樹史(きひと)くん

3曹　秋元　謙祐
羽依(うい)ちゃん

3曹　鈴木　大貴
望尋(みひろ)くん

3曹　上田　蒼人
士長　せいら
夫妻

3曹
田口　雄也
みはるさん



3曹
秋元　謙祐
咲稀(さき)さん

Hello Baby　Happy Wedding

新戦力

1士　小松　海
自分に負けるな!!

1士　伊東　春希
わっさーめーん

1士　岸　裕基
勝ては実力
負ける遠隔

1士　今　一心
うつのは1-20か
PACHIの2択

1士　後藤　璃空
ブレーキランプ
5回点滅
愛してるのサイン

1士　富樫　虹海
笑え!!
何とかなるから。

1士　安部　らら
死ぬこと以外
かすり傷

1士　原田　学
形を作って、
心を入れる。

実は私・・・ COMING OUT

「実は私・・・」な
経歴や趣味など、
貴重な隊員の素顔、
お見せします。

実は私・・・

趣味を満喫、仕事も順調！

愛車のシボレーカマロ

本部管理中隊　狩野　洋海　1曹

みなさんお元気ですか？本部管理中隊補給小隊に所属しております狩野１曹です。恒常業務では連隊４科室にて「車両主任」として勤務しており、日々の車両調整等を行っております。その日々の中、休日になりますと「水を得た魚」の様に趣味に没頭します。(妻の顔色を伺いながらですが・・・)その趣味ですが、子供たちが巣立ち、時間に余裕が出来た為色々とチャレンジしております。キャンプ、車いじり、サバイバルゲーム、家庭菜園等、朝夕関係なく、マッタリと自分のペースで行っています。特に「キャンプ」につきましては、ブームもありまして「ソロ」「グループ」共に行っており、雨、風、雪の四季等堪能し、時間を忘れて満喫しています。「車いじり」「サバイバルゲーム」につきましては、20年以上前からの趣味ですので仲間やショップの方達に囲まれながら楽しんでいます。「無理なく楽しく」がモットーですので、何も考えずにストレスフリーでの休日が「最高！」です。皆さんも「ストレスフリー」をみつけ、楽しんでみてはいかがでしょうか。

キャンプ

本人コメント
プライベートを
満喫する為、仕事(基本)も
頑張ります。

実は私・・・

東北を代表する長距離ランナーでした

競技中の様子

第1中隊　遠藤　直樹　1曹

第１中隊に所属し、事務室で勤務している遠藤１曹。

実は彼、大学時代、出雲全日本大学駅伝で「東北学連選抜チーム」として参加。方面特科隊時代には「勝田全国マラソン大会」で優勝し、「ボストンマラソン大会」派遣の経緯がある長距離ランナー。

40代に入り、現役時代の勢いはないが、「全自陸上競技大会」にも出場。生涯現役・健康管理第一優先で、単身赴任生活も今年で４年目突入。

コロナ禍で、楽しい宴会ができないのが唯一の心残りと嘆いている今日この頃。

当時の新聞

本人コメント
健康安全第一、家庭優先、
趣味の継続で2023年も
取り組みます!!

実は私・・・

味噌汁にハマってます

調理中の古川3曹

第2中隊　古川　華春　3曹

第２中隊で勤務する古川３曹。実は彼、味噌汁に夢中になっており、「日本の朝食の主役は白米ではなく、味噌汁が本当の主役だ」と語っている。

そんな彼が味噌汁に夢中になったのは、子供が生まれてから、何か自分にできることはないか？と思った時に、目の前にあった赤味噌が目に留まったことがきかっけだそうだ。そこで赤味噌を使ったものを作ってみようと味噌汁を思いついたそうで、味噌汁の種類は意外とバリエーション豊富で豆腐、長ネギ、油揚げ等、様々な具材を楽しめる一つの楽園そのものだと感じた古川３曹。そこから、赤味噌以外にも白味噌にあう具材やおかずを探した結果、赤味噌はなめこ汁、白味噌はわかめの味噌汁と鮭の塩焼きが合うことが分かり、古川３曹にとって食事が至福の時間となった。

古川３曹は、「私のように味噌汁が好きな方がいれば、おすすめの具材等を教えて下さい。味噌友達になりましょう！」と笑顔で語っていた。

完成～！

本人コメント
味噌汁は
人を幸せにしてくれる
食べ物だと思うので、
味噌汁友達募集してます。

実は私・・・

とても美容に力を入れています

第3中隊　羽角　有生　士長

第３中隊に勤務している羽角士長。実は彼、自衛隊に入隊してからとても美容に力を入れているようだ。きっかけは、新隊員教育隊での偽装の課目にてドーランを使用した際、とても肌が荒れてしまったからだ。それ以降は化粧水や乳液の他に、フェイスパック等を使用し、肌の保湿に心がけていることで乾燥肌だった肌質もとても改善されたそうだ。

今までの経験を活かし、訓練でドーランを使用する際は、事前に化粧下地をすることで、肌荒れを最小限に抑えているとのこと。

羽角士長は、「野外訓練での日焼けや、ドーランでの肌荒れを気にしている人は、ちょっとしたケアでかなり改善されるので是非とも参考にしてほしい」と語っていた。

右:ドーラン　左:美容パック

本人コメント
清潔感ある
自衛官を一緒に
目指しましょう!

実は私・・・

春高バレー全国大会に出場しました

山形中央高校のキャプテンを務めた

第4中隊　山田　空　1士

第４中隊で勤務する山田１士。実は彼、山形中央高等学校３年生の時、春高バレー県予選で見事優勝、東京で行われた全国大会で戦った経験のあるバレーボーラーだった。

そんな彼がバレーを始めたきっかけは２人の兄の影響だった。兄に憧れ小学２年生で地元のスポ少でバレーを始め、兄よりも良い成績を残そうと日々の練習に励んでいた。中学３年生の時には山形県選抜の選手として全国大会で戦った経験もある。高校では、キャプテンとして持ち前の真面目さを活かし練習に取り組んでいた山田１士。引退した今でも暇さえあればバレーボールを触っている無類のバレー好きだ。

彼がどうやって自衛隊に出会ったのか？それは、高校で進路を決める際、自衛官である兄や広報官の方々から自衛隊の魅力をたくさん聞き、志すようになったそうだ。兄と同じ職業い就き、自衛官として兄に負けないように日々訓練に励んでいる。

強烈サーブ炸裂

本人コメント
自衛官として信頼される
隊員になれるように
頑張ります。

実は私・・・

ボディービルダーになりました

重迫撃砲中隊　髙橋　亮太　3曹

重迫撃砲中隊に所属している髙橋3曹。実は彼、ボディービル大会のメンズフィジーク競技に参加しているボディービルダーだった。

ボディービルとの出会いは先輩に誘われたというのが理由である。元々トレーニングをしていたという訳ではなく、何か自分の中で強みを作りたいと思い始めたのがウエートトレーニングだったそう。最初は辛く感じることも多かったそうですが、今では筋肉痛が心地良いと感じるまでになり、理想の身体になるために常に追い込みをかけている。

彼が自衛隊に入隊した理由は、人を助ける職業につきたいと思い悩んでいたところ広報官の話を聞いて自衛隊が一番自分に合っていると感じたのが理由である。実際入隊してみると厳しい任務もあり辛いこともるが、その分達成感を大きく感じることができると語っていた。

本人コメント
これからも
世のため人のために
備えます。

家族投稿コーナー

私の夫

妻　大村　ひかり
第2中隊　大村　翔　3曹

私の夫は優しくて頼り甲斐があります。また好奇心旺盛な性格で気になったことはすぐに調べて知ろうとします。その為物知りで色々な話をしてくれます。

趣味はドライブで休みの日は、よく私を連れていってくれて一緒に美味しいもの食べに巡っています。以前、旅行で草津まで車で行き、その帰りに宇都宮へ寄って餃子を食べたりもしました。コロナ禍が落ち着いたら、夫とまたそんなふうに旅行へ行きたいと思います。

私の夫

妻　志鎌　ゆかり
第2中隊　志鎌　嘉徳　3曹

私の夫は、とても仕事熱心な人だと思います。特に銃剣道の話をよく聞かせてくれて、大会があった時は試合の動画もみせてくれます。また家庭においても家事育児を熱心にこなしてくれます。毎日娘をお風呂に入れるのが夫の日課です。家の中での夫はユーモア溢れる人でいつも息が出来なくなるくらい笑わせてくれます。これからも体に気を付けて仕事を頑張ってもらいたいと思います。妻として支えになれるよう私も頑張っていきます。

私の夫

妻　白田　奈美子
第2中隊　白田　信幸　准尉

私が自衛官の妻になって30年になります。この30年の間に遠軽、千歳、山形と主人の異動に合わせ家族で移り住んできました。主人は単身でその後も山梨、多賀城と異動を経て去年山形に戻りました。主人の自衛官としての生活も残りわずかとなり、今思い返すことはずっと「自由人」であったなということです。

自分の長年の趣味のスキーを楽しみ、週末になると出掛けていく人でした。退職後もきっとそうでしょう。来年には退官、第二の人生のスタートです。健康が一番大切だと思っておりますので夫婦二人病気・怪我に気を付けながら仲良く過ごしていければよいと思っております。

私の夫

妻　遠藤　友奈
第1中隊　遠藤　功雄　2曹

夫とは8年前に出会い、今年で結婚して5年目になります。夫は出会った時から男の中の男という感じで、頼りがいがあり、器が大きくどんな時もポジティブ思考でたくさん救われてきました。今はパワフルでやんちゃな年子の男の子のパパ。毎日仕事で疲れている中育児も一生懸命頑張ってくれています。私が育児や仕事で疲れていると、家事など「俺がやるから休んでいていいよ。」と言ってくれたり、足腰のマッサージをしてくれて日々助かっています。そんな優しい夫と息子たちと過ごせる日々がとても幸せです。息子たちもパパが大好きで毎日パパが帰ってくると大喜び！仕事も真面目に取り組み、弱音を一切吐かず毎日頑張っている夫の姿を本当に尊敬しています。これからも色々あると思いますが、二人で支え合い、いつまでも仲良し夫婦でいたいです。

自慢の夫

妻　角川　愛美
第1中隊　角川　勇治　3曹

結婚して2年目、今年の4月には長男が誕生しました。仕事で忙しい中、戸惑いながらも慣れない家事や育児に協力してくれる夫に感謝しています。バタバタと過ぎる毎日にすれ違い喧嘩することも多いですが…お互いに感謝を忘れずに生活していけたら良いなと思います。また仕事での目標を常に持ちながら目標に向かって努力している姿を近くで見ていると関心することが多くあります。そんな姿を息子も見て、強くたくましく育ってくれたらいいなぁと思います。

これからも子供にとって自慢の父、頼れる夫として体に気を付けながら仕事に励んで下さい。それを支えられるように私も頑張りたいと思います。これからもよろしくね。

ぼくのパパ

子　やまぐち　しんのすけくん
第1中隊　山口　裕翼　3曹

ぼくのパパは、やさしいけどすぐにおこります。でもいつまでもぼくの味方でいてくれるのが、ぼくのパパです。太っちょでお酒もたくさん飲むけど、いつもぼくのことを考えてくれて、ぼくの話を聞いてくれます。足もくさいけどパパが大好きです。これからもかっこいいパパでいれるようにダイエット、がんばって下さい。おうえんしています。

私のお父さん

〈右〉子　潤（じゅん）くん
〈左〉子　由萌（ゆめ）ちゃん
本部管理中隊　佐藤　安典　2曹

私のお父さんは、自衛官です。

私が起きる頃には仕事に行き、毎日家に帰ってくるときもあれば、訓練などで何日も帰ってこない時もあります。仕事で長い間家にいない時は、できる時に必ずお母さんに電話をしてきてくれる家族思いのお父さんです。休みの日は、キャンプに行ったり、庭でBBQをしてくれたり、勉強を教えてくれたりしてくれます。いつも家族のために仕事を頑張ってくれてありがとう。そんなお父さんが大好きです。

私の夫

妻　結城　果穂
本部管理中隊　結城　駿太　3曹

夫婦になってもう少しで一年です。家に帰ったら旦那がいる生活も未だに違和感を感じますが、一緒に楽しい生活を送っています。

旦那は、日々鍛えており脳内筋トレ男ですが、見た目によらず家ではただひたすら甘えん坊をかましています。とても手のかかる旦那で大変ですが、私の機嫌取りにコンビニスイーツを買ってきてくれたり、家事も手伝ってくれるので大変助かってます。

また、職場の方との出来事をいつも楽しそうに話してくれ、恵まれた環境で仕事をさせていただいているんだなと安心しております。

楽しい日常ありがとう。これからもよろしく！

私の夫

妻　渡部　宥伽
本部管理中隊　渡部　拓斗　3曹

今年の2月に結婚して、8カ月が経ちますが、毎日楽しく過ごしています。結婚してからも変わらず優しく、仕事で疲れていても家事を手伝ってくれます。また、しっかりしているので頼りにしているところもたくさんあります。家では疲れを一切見せずに弱音を吐かないところも尊敬しています。

体力的にも大変だと思いますが、体調には気をつけて、これからも頑張ってほしいと思います。私が一番近くで支えられる存在だと思うので、大変なときや辛いとき、支えられたらなと思います。これからも色々な経験をすると思いますが、2人で助け合いながら過ごしていきたいと思います。

私たち自衛官は、
家族の協力・支えがあってこそ
訓練・勤務に邁進できています。
そんな家族より夫として、
お父さんとしての
コメントを頂きました。

僕のお父さん

子　蒼士(そうし)くん
第3中隊　渡辺　基史　3曹

ぼくのおとうさんはじえいたいです。じえいたいのおしごとは人をたすけるしごとです。じっさいみたことないけどがんばってしごとをしたとは、きます。ぼくががっこうがおやすみのときもいなくてさみしいおもいもします。何日もいないときはママがたいへんそうなのでぼくがてつだいます。
やすみのひにこうえんにいったりじてんしゃのれんしゅうにいかせてくれます。そんなおとうさんがだいすきです。ぼくもそんなおとうさんになりたいです。

私の夫

妻　布施　梨里
第3中隊　布施　守　3曹

夫とは幼稚園からの幼馴染です。小さいころから面白いことが大好きで沢山やんちゃしてきました。趣味に没頭したり、楽しい時には心から笑える少年心を持っています。普段から沢山家事や育児をしてくれます。その中でも夫の作る生姜焼きは別格です！また、独特なあやし方で娘を笑わせてくれる姿は、家庭を明るくしてくれます。
抜けているところもあるけど、人のために行動できるとこ、大変なことでも限界突破して最後までやり遂げるとこ、尊敬しているところはたくさんあります。いつも家族を大切に想ってくれて支えてくれてありがとう！

私の息子

父　堀　浩一
第3中隊　堀　博道　士長

博道を小さいころからずっと見てまいりましたが、一言でいうと三日坊主です。しかし、自ら意に決したことはやり遂げる、意志の強い人だと思っています。それを物語るエピソードがあります。それは、高校進学の時です。高校に行ったら何がしたいのかとの私の問いに、陸上部に入って長距離の選手になりたいと言った。それも東海大山形に入りたいと言った。私は、中学時代に何もキャリアがない貴方が、東海大山形に入学しても県内から特待生を集める学校でやっていけるかと言うと、貴方はそれでも頑張ると言って入学した。入学してから3年間、朝練習をすべく早い電車で学校に行って3年間頑張った。結果は都大路のメンバーに選ばれなかったものの、この3年間の情熱は今後のあなたの人生に大きく影響すると思います。揺るぎないその情熱、その決意を、今後のあなたの人生に活かしてほしいと思ってます。

私の夫

妻　土田　美憂
第4中隊　土田　徹　2曹

私の夫は、いつも朝早くに出勤して仕事が終わるとできるだけ早く家に帰って来てくれる家族が大好きで家族思いな夫です。
休みの日は、大好きな野球や釣り、キャンプに出かけていますが昨年、息子が産まれてからは息子との時間を沢山作りながらも、家の事を気にかけてくれる優しく頼もしい夫です。
災害が起こると度々現場に派遣されますが、自衛官として被災された方の心の支えになっていると思います。
私は自衛官として働いている夫を誇りに思っています。これからも誰にでも優しく寄り添える自衛官でいてほしいです。

私の夫

妻　木村　美聖
第4中隊　木村　雄大　3曹

私の夫は、釣りが大好きです。暇さえあれば「釣りに行きたい」「釣具屋に行きたい」と行っています。正直私は、釣りの楽しさをまだ感じられません。でも、何かにのめり込む程の趣味を持つことは羨ましく、素晴らしい事だと思います。
そんな釣り一筋の夫でも家に帰ると積極的に家事を手伝ってくれ、必ず一緒に買い物や料理をしてくれる最高の夫です。
メリハリがしっかりしており仕事となると、時間厳守ですぐに仕事モードに切り替わります。常に被災された方々を助ける立場にいる以上、私もこういった姿はとても誇りに思い、自衛官として多くの方の心の支えになっていると思います。これからも、人々に感謝されるような自衛官でいてほしいです。

私の夫

妻　森谷　望恵
第4中隊　森谷　嘉徳　2曹

私の夫は多趣味です。その中でも筋トレとスキーには目がありません。口を開けば「筋トレ行っていい？」「スキー行っていい？」です。毎日毎日呆れますが、毎朝筋トレを継続している夫を尊敬しています。
仕事では指導する側でも、家では4歳の娘から怒られる事もあります。
自衛隊の仕事はいつ何が起こるか分からないので、日々の訓練が大事だと思います。これからも沢山の趣味を楽しみながら、継続する力を活かし、周りから頼られる自衛官になってほしいと思います。

私の娘

母　千恵
重迫撃砲中隊　遠藤　珠華　1士

990gの超低体重で産まれた我が子は、そんな事を微塵も感じさせないほどに成長し現在神町駐屯地で従事しています。
子の性格はとても素直で何事にも一生懸命。おっとりしている様にも見える時がありますが、一度手を付けたことに対しては責任を持ってやり通したいという姿勢がいつもあります。
自衛官の仕事は、体力や精神的に大変であると思いますが、社会人として一日一日を大切に経験を積んで頂きたいと思っています。

ぼくの父

子　朝陽
重迫撃砲中隊　鈴木　明人　1曹

ぼくの父は、今年の8月まで第一空挺団で3年間、飛行機やヘリコプターからパラシュートで飛び降りる訓練をしていました。今は神町駐屯地で働いています。
ぼくは野球をしていますが父はいつも野球の練習につきあってくれます。父とやるピッチングが楽しいです。休日はキャンプやスキーに連れて行ってくれます。勉強や野球のことには厳しいけれど、楽しいことやいろいろなことをたくさん教えてくれます。
そして父は災害の時は災害派遣にいきますが、家族のことも心配してくれる優しい父です。ぼくもそんな父のように、家族を大切にする大人になりたいと思います。
これからも日本を守る仕事を頑張ってほしいです。

私の妻

夫　上田　蒼人　3曹
重迫撃砲中隊　上田　せいら　士長

私の妻は同じ重迫撃砲中隊の自衛官です。まず、出会いは部隊配置されたばかりの妻の初めての中隊検閲がきっかけでした。そこで同じ中隊本部での任務を遂行していく毎に距離が縮まっていきました。そのこともあり妻との交際がスタートしました。
そこから約一年後、私が第二陸曹教育隊に入校し一週間経って妻から連絡がきました。内容は妊娠の報告でした。とても嬉しい気持ちとそばにいられない不安な気持ちがありました。ですが入校間妻一人で頑張ってくれました。悪阻が酷く苦しい期間は中隊の方々にとても優しく接してもらい乗り越えることができました。
妻はとても心が強くどんなことにも挫けず人を信じることができ、とても尊敬しています。現在三人で暮らしていますが今の生活ができるのは妻のおかげです。そんな妻と息子を支えていき日々感謝しながら仕事と育児を頑張りたいと思います。いつか夫婦で分隊を組むことが夢です。

俺について来い！

雪像設計士　涙の交代式

「新庄雪まつり」大雪像
私達が作りました！

小隊対抗「遭遇戦」
お互い健闘を讃え合う

白色に身を包み静かなる行進

20連隊
2022フォト
ギャラリー

2022年広報班が
撮影した写真を
一挙大公開！！！

「必通の精神」養成中！

愛する我が子こそ平和の象徴

戦場を駆け抜けろ！

山形愛??

必ず救うぞ

寒くてもその照準に震えなし！！

緊迫化のアイコンタクト

見よこの腕っぷし！！

情報収集実施中！

気持ちのこもった
半装填

体験搭乗いってきまーす！

佐藤班長、
新隊員へ激烈指導

150㎝の力持ち

極限の中で下された命令は
突撃でした

MCVと共同して射撃

ＬＡＶ化中隊前進開始！

せーの、いちに、いちに！

撃つぞーー！！

疲れましたー(負けるなオレ!)

隊員の一生懸命な姿、
20連隊活動の様子を
ご家族でお楽しみ
下さい！！

錯雑地より魂を込めて

Lady Go!プロジェクト

女性が個々のスキルを発揮でき、
輝ける部隊へ！

若虎！頑張ります！

～射撃準備完了～「了解 !!」

初めての半装填、よしっ！
(ドキドキ・・)

「令和4年度 第3次基礎となる部隊の訓練検閲」を実施

暗闇の中、着々と歩を進めた

第1中隊・重迫撃砲中隊・衛生小隊が任務完遂

11月18日(金)から22日(火)までの間、王城寺原演習場(宮城県)において「令和4年度第3次基礎となる部隊の訓練検閲」を実施した。

本訓練検閲は、第1中隊(中隊長　後藤3佐)が課目「支作戦正面を担任し、独立的に行動する増強普通科中隊としての行動」、重迫撃砲中隊(中隊長　佐藤1尉)が課目「支作戦正面を担任する普通科中隊に直接協力する重迫撃砲中隊としての行動」、衛生小隊(小隊長　赤峰2尉)が課目「支作戦正面を直接支援する衛生小隊としての行動」における部隊の基本的行動等について評価した。

訓練開始に先立ち、統裁官(連隊長　荒木1佐)は「指揮の要訣の具現化・実践」「部隊の基本的行動及び隊員の基礎動作の確行」「健康管理・安全管理の徹底」の3点を要望し、「全隊員が一丸となり、任務に邁進することを期待する。」と訓示した。

受閲部隊は20日夕から21日早朝にかけ、演習場内約40㎞の徒歩行進を実施した。各隊員は、行進規律に基づき速度の維持、隊形の保持及び無声指揮に努めつつ、冷たい雨が降りしきる中、起伏の激しい経路を整斉と行進した。

引き続く、前衛小隊の行動において小銃小隊は、迫撃砲小隊及び重迫撃砲中隊の火力と連携し、警戒部隊を駆逐しつつ、前進し、敵陣地を解明した。前進間、受傷者が発生するも衛生小隊が迅速確実な救護活動を実施、適切な処置を行い人的戦闘力の維持を図った。

22日、第1中隊の勇猛果敢な突撃により、目標地域の奪取に成功した。じ後、「目標奪取後の縦深目標への攻撃における火力戦闘」の想定で実射検閲が行われ、第1中隊は次々に現出する的に対して速やかに火力を発揮、個人携帯対戦車弾及び01式軽対戦車誘導弾による逆襲対処までの一連の任務を遂行した。

また、重迫撃砲中隊は、全隊員が整斉と射撃準備を行い、分隊、前進観測班及び射撃指揮班が密接な連携を図り、日頃の練成の成果を発揮し、迅速・正確な射撃を行い任務を完遂した。

25日(金)には駐屯地において、訓練終了後の研究会が行われ、統裁部基本基礎班の統制により、戦闘様相を振り返り、隊員の基礎的動作、成果及び教訓について認識を共有し、今後の訓練の資とした。

衛生小隊が受傷者を後送

第1中隊の攻撃

重迫撃砲中隊

第1中隊

実射検閲

「やまのべまるごとフェスタ」に協力

やまのべまるごとフェスタ

11月3日(木・祝)及び6日(日)、県内各地で実施されたイベント等(別表参照)において自衛隊山形地方協力本部が実施する広報展にそれぞれ協力し、装備品展示等を実施した。

特に、6日酒田駅前交流拠点施設ミライニで行われた「自衛隊×ミライニ(自衛隊の仕事を知ろう)」では、第2中隊が装備品展示及びらっぱ吹奏を実施した。イベントではらっぱ手2名(加藤士長、若山士長)が来場者に対し、陸上自衛隊におけるらっぱ手の任務等を説明した後、「君が代」「点呼」「送迎の譜」の3曲を吹奏した。らっぱの音色は会場全体に響き渡り、観客の皆様からは「きれいな音ですね。自衛官の方々は何でもできますね!」など賞賛の声を頂いた。

連隊は、それぞれの広報展協力を通じ、地域住民等の自衛隊の活動に対する理解の促進と親近感の醸成を図ることができた。

酒田でかつやくする車大集合

自衛隊×ミライニ

白鷹産業フェア2022

実施日	イベント名	協力人員	協力内容
11月3日(木・祝)	やまのべまるごとフェスティバル	第3中隊2名	軽装甲機動車
	酒田でかつやくする車大集合	第2中隊2名	軽装甲機動車
11月6日(日)	自衛隊×ミライニ(自衛隊の仕事を知ろう)	第2中隊3名	高機動車・らっぱ吹奏
	白鷹町産業フェア2022	第4中隊2名	高機動車

「最先任上級曹長交代行事」を実施

12月2日(金)、駐屯地講堂において、「最先任上級曹長交代行事」が実施され、本部管理中隊　下山　利広　准陸尉が上番した。

行事では第5代　松本　誠二　准陸尉から連隊長に対し最先任上級曹長の「識別章」が返納され、連隊長より第6代最先任上級曹長　下山　利広　准陸尉に付与された。

下山　利広　准陸尉は、上番の挨拶にあたり、「歴代最先任が築かれた伝統を受け継ぐと共に、できる限り現場に足を運び、多くの隊員と接して現場の声を聞いて、私がパイプ役となり『上意下達・下意上達』に努めたい」と力強く述べた。

第6代最先任上級曹長　下山　利広　准陸尉

下番の挨拶（松本准尉）

固い握手を交わし意思を継承

記念撮影
（前列左：師団最先任上級曹長　後列：各中隊先任上級曹長）

第5代最先任上級曹長　松本　誠二　准陸尉から一言

令和2年3月に上番以来、各中隊の先任、准曹士の皆様の御支援、御協力、御理解のもと職務を全うできた事に感謝しております。楽しく勤務することができました。今後は、下山最先任とともに20連隊の伝統を継承しつつ、各人の目標に向かって精進して頂きたいと思います。2年8カ月ありがとうございました。

『令和4年度長井市総合防災訓練』に参加

11月6日(日)、長井市立西根小学校において実施された「令和4年度長井市総合防災訓練」に第4中隊長(大東1尉)以下8名が参加した。

訓練は「長井市西部を震源とするマグニチュード7・7と推定される直下型地震が発生、長井市内では震度6強を観測、各所で建物倒壊や火災が発生、多数の死傷者が出たほか、ライフラインが寸断されるなど甚大な被害が生じた。さらに前日からの集中豪雨により土砂災害発生の可能性が高まるなか、最上川が氾濫危険水位を超えて非常に危険な状況」という想定で行われ、連隊は炊き出し訓練を実施した。

炊き出し訓練において、隊員たちは衛生管理等を徹底しつつ迅速に炊事を進め、2時間で約300食分の白米を炊飯し、長井市赤十字奉仕団へ提供するまでの一連の行動を実施した。

また、同会場で装備品(軽装甲機動車)を展示、長井市長をはじめ参加者の方々が見学し、自衛隊の装備品、災害対処能力等について理解を深めていた。

連隊は、本訓練を通じ、災害時における自治体及び関係機関との連携強化を図ることが出来た。

炊き出し訓練

装備品展示

『令和4年度秋季小演習場等整備』を実施

11月7日(月)から11日(金)までの間、師団の計画に基づき「令和4年度秋季小演習場等整備」を実施し、大高根演習場、神町東西訓練場及び東根基本射場の整備を実施した。

大高根演習場整備には各中隊30名が参加し、訓練地域の伐開、既設道路の除草、爆破訓練場待避壕周辺の補修及び風雨による倒木の撤去を実施した。また、神町東西訓練場整備では各中隊10名が参加し、西山付近の伐木(約50本)及び戦闘訓練場の除草を実施したほか、東根基本射場整備においては各中隊20名が参加し、各射座の除草等及び停弾提の整地を実施した。

連隊は本整備を通じ、各演習場・射場等の機能維持・向上を図り、長期安定使用に寄与するとともに、部隊訓練において有用性ある訓練環境を醸成することができた。

大高根演習場

神町西訓練場

東根基本射場

『令和４年度防衛省永年勤続表彰伝達式』を実施

記念撮影

11月2日(水)、第1会議室において「令和4年度防衛省永年勤続表彰伝達式」を実施した。入隊から25年間勤務に精励した24名に対し、防衛大臣からの「御祝いの言葉」の紹介の後、連隊長より表彰伝達を実施した。

連隊長は訓示において「今後とも永年培ってきた豊富な知識と経験を活かし、後輩育成等に取り組んでもらいたい。」と述べ、隊員の受賞を祝った。

連隊長訓示

表彰伝達

1月行事予定

- 10日(火) ・年始行事 ・訓練始め
- 13日(金) ・神町駐屯地成人行事
- 15日(日) ・師団DGPE出国行事
- 16日(月) ・連隊DGPE警衛隊壮行式

各種表彰

【連隊長褒章メダル】
（令和４年度第３次基礎となる部隊の訓練検閲優秀隊員）

・第１中隊	３曹	佐藤	賢人
・同	３曹	粟野	竜征
・同	３曹	星川	大悟
・同	２曹	遠藤	功雄
・同	士長	斎藤	葵
・同	３曹	追木	尚斗
・重迫撃砲中隊	３曹	佐藤	周
・同	士長	二瓶	実里
・同	３曹	橋浦	貴亮
・同	３曹	武田	翔
・衛生小隊	３曹	赤城	大地

【第24回象潟奥の細道短剣道大会成績紹介】
（個人戦成年の部）
〇優勝
・第２中隊　３曹　大場　義恭
〇第３位
・第２中隊　２曹　結城翔一郎
（団体戦女子の部）
〇秋田・山形混成チーム　第２位
・重迫撃砲中隊　１士　大内　志乃（中堅で出場）

【秋の火災予防運動標語及びポスター優秀作品】
（標語の部）
・第４中隊　３曹　大河原祐也
（点検を　忘れず実施　火災ゼロ）
・第１中隊　士長　渡邊　朝陽
（消えたはず　はずじゃ消えない　確かめて）
（ポスターの部）
・第２中隊　２士　浅野　和奏

【11月警衛勤務優秀らっぱ手】
・本部管理中隊　士長　菊地沙梨香
（１日上番）
・第１中隊　３曹　武田　迅
（２日上番）
・本部管理中隊　２曹　加藤　貴大
（６日上番）
・第２中隊　士長　若山　宗洋
（７日上番）

佐々木3尉がラジオでPR「ラジオモンスター」に出演

収録中の佐々木３尉

12月1日(木)、山形コミュニティ放送株式会社のラジオ番組「ラジオモンスター」の「自衛隊百科」コーナーの収録が行われ、連隊から女性の小銃小隊長である第3中隊の佐々木3尉が参加し、自衛隊の女性活躍推進についてパーソナリティとトークを行った。(放送日は12月9日(金))

その中で、連隊の女性活躍推進施策「La dy Go!プロジェクト」について話したほか、自衛隊における女性のための育児休業の制度、男性隊員が取得することができる育児に伴う休暇・休業があること等を紹介し、仕事と育児の両立を支援する制度が整備されていることを周知した。

最後に「自衛隊は性別を問わず、本人の頑張りがそのまま反映されるとてもやりがいのある仕事です。男性・女性ともに自衛隊への入隊をお待ちしております。」と語り収録を締めくくった。

記念撮影

写真で振り返る 20連隊2022

1月 「冬季訓練検閲」
第１中隊が受閲

1月 「山形県総合スキー大会ジャンプ競技に協力」
大会役員と綿密な調整を実施し、大会の運営に協力

2月 「第17回師団音楽まつりに参加」
連隊の隊員が多数参加！成功に寄与した

2月 「連隊冬季総合戦闘射撃野営」
冬季における射撃能力を向上

3月 「連隊スキー競技会」
本部管理中隊が激戦を制した

4月 「自衛官候補生入隊行事」
75名が自衛官人生の1歩を踏み出した

4月 「第66回山形県縦断駅伝競走大会協力」
役員輸送及び通信連絡を実施

4月 「第6師団創隊60周年・神町駐屯地創立66周年記念行事」
威風堂々、20連隊の威容を示した

5月 「春季演習場統一整備」
コロナ対策・安全管理を万全に

6月 「連隊集中訓練」
それぞれの中隊が練成訓練を実施

7月 「第1次基礎となる部隊の訓練検閲」
第3中隊・対戦車小隊が受閲

7月 「新庁舎落成記念行事」
伝統と歴史を新庁舎に継承

7月 「酒田市防災訓練」
海上自衛隊と協同訓練

8月 「山形県大雨被害に係る災害派遣活動」
延べ629名に対し約16,500リットルを給水支援

8月 「第60回山形花笠まつりに参加」
3年振りに連隊花笠踊りが躍動

10月 「令和4年度秋季演習場統一整備」
安全管理・健康管理万全に

9月 「連隊安全の日」
事故の絶無へ

9月 「連隊総合戦闘射撃を実施」
戦闘行動に連携した射撃を演練

9月 「第2次基礎となる部隊の訓練検閲」
第4中隊・情報小隊・通信小隊が受閲

11月 「第3次基礎となる部隊の訓練検閲」
第1中隊・重迫撃砲中隊・衛生小隊が受閲